

# わる気と感動

学校だより 11号

平成30年

7月20日(金)

## ＝ 本日 一学期終了 33日間(実質35日間)の夏休みへ ＝

一学期は、あいさつ、全力校歌・応援、生徒会活動、部活動など、今まで学校だよりでお伝えしましたように、集団として確実に力をつけ、様々な成果を得ることができました。そんな中で各学年ともにこれから取り組むべき課題も明確になってきたと思います。一人一人のそして集団の、『気づき』『考え』『行動』をさらにレベルの高いものにして、二学期へと繋げ、南部中の集団の力・個の力をさらにレベルアップしていきましょう。

昨日5日間の三者面談期間が終了しました。生徒と保護者、担任の三者が話せる貴重な機会となり、これから取り組むべき事や課題が確認できたと思います。はっきりとした目標を持って、自ら行動することで必ず変わっていきける、成長していきけるものです。ご家庭でももう一度目標を確認してみてください。

これからの目標が確認できたところで、明日からの夏休みの具体的な目標や、何に挑戦するか、何を楽しむかなどもきちんと考え、普段できない体験もいっぱいしてもらいたいと思います。

県の上位を狙う戦い、関東全国を懸けた戦い、より高いレベルを目指した新しいチーム作りなど部活動の夏。苦手教科の克服、基礎学力の向上の夏(夏季学習会、家庭学習)。受験生としての覚悟を決め進路を切り拓く夏(高校見学、妥協を許さない自学自習)。冒険の夏(八丈島フロンティア・アドベンチャーなど)。家族との絆を深める夏。地域貢献・ボランティアの夏。読書の夏。さてあなたの夏は……。ぐーたらな夏にならないように。

33日間の夏休み、心も体も頭も鍛える夏・温かな交流のある夏・豊かな潤いのある夏であって欲しいと願っています。8月24日(金)二学期始業式には元気で成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

## 7月13日 民生児童委員・主任児相委員さん27名来校

民生委員・主任児童委員さんが学校にいらっしゃいました。今年度は他の行事と重なり参加できない方もいらっしゃいましたが、27名の皆さんが来てくださいました。全体で学校の様子を説明し、各学級の授業参観や校舍見学をしていただきました。全体会の中で自己紹介を兼ねたあいさつが行われ、その中で出されましたご意見を紹介します。

- ・こちらからも積極的に声をかけるようにしているが、中学生はあいさつをよくしてくれる。
- ・中学生が地域の防災訓練や運動会に積極的に参加してくれている。
- ・中学生から声をかけてくれる。
- ・朝の登校時に気持ちの良いあいさつをしてくれる。
- ・中学生が地域の夏祭りで、舞に参加して盛り上げてくれている。
- ・下校時に会うことが多いが、あいさつも気持ちよくしてくれる。 などの感想をいただきました。

なかには、『私たちの地域には中学生はいない。(少ない)』という発言も多くさみしい感じがしましたが、『それだけに中学校を訪問するのが楽しみ。』とも言っていました。

地域の皆さんが南部中の生徒(南部の子ども達)をあたたく見守ってくださっていることが伝わってきます。また、中学生の気持ちの良いあいさつや、様々な方面で活躍している姿が、地域の皆さんに少しでも元気を届けることになる事も感じられました。『見守られる存在』から『地域を元気にする存在』になっていきたいですね。

\* 中学生の皆さん、夏休み中は地域に小中学生の声を響かせ、地域全体を元気にしていきましょう。ラジオ体操や育成会・地域の行事や活動にも積極的に参加してください。

## ＝保護者の皆さん・地域の皆さんへ＝

夏季休業中は生徒が家庭や地域で過ごすことが多くなります。家族の一員であること、地域の一員であることを強く自覚できる時期でもありますので、ご指導をよろしくお願い致します。